

第3期四日市子ども・子育て支援事業計画策定のための 子どもの生活実態調査項目について

○令和3年度に実施した生活実態調査の結果と比較するため、ベースは同じ設問としますが、新型コロナウイルス感染症の影響とその回復状況や物価上昇に伴う影響を調査項目に追加します。

※令和3年度調査項目は配布した調査票（子ども用、保護者用）を参照。

○令和3年度の調査項目からの変更点

<子ども用>

【問12】 コロナの状況変化を考慮し、以下のとおり設問を変更し、選択肢を追加します。

◎新型コロナウイルス感染症が流行していた頃（2020年2月～2023年4月）と、行動制限が緩和された後（2023年5月以降）で下のA～●のことについて変化はありましたか。（A～●それぞれあてはまるもの1つに○）

・追加する選択肢

- ・外出する時間
- ・友人と遊ぶ・食事をする時間
- ・運動をする時間

【問24】 A) 設問を明確にするため下線部を追加します。

◎（自分や友だちの家以外で）平日の夜や休日を過ごすことができる場所（学童や児童館など）

<保護者用>

【問 7】 コロナ前後の就労状況や収入の変化を把握するため、問 7 に関連した設問を追加します。

◎【問 7-1】 コロナ前後の就労状況と収入の変化についてお答えください。
(あてはまる 1 つに○)

	a) 母親	b) 父親
コロナの影響で収入が減少し、現在もコロナ前の収入を下回っている		
コロナの影響で収入が減少したが、現在はコロナ前の水準に回復している		
コロナの影響で収入が減少したが、現在はコロナ前の収入を上回っている		
コロナの影響はないが、コロナ前の収入を下回っている		
コロナの影響はなく、コロナ前と同程度の収入がある		
コロナの影響はなく、コロナ前の収入を上回っている		
コロナの影響で収入が増加したが、現在はコロナ前の収入を下回っている		
コロナの影響で収入が増加したが、現在はコロナ前の水準に戻った		
コロナの影響で収入が増加し、現在もコロナ前の収入を上回っている		
コロナの影響で失業したが、再就職した		
コロナの影響で失業し、現在も失業中である		

【問 17～19】 に物価上昇の影響を調査するため【問 20】を追加します。

◎問 17、18 で 1～3 と回答した方及び問 19 であてはまる項目があった方にお伺いします。過去 1 年の間にあてはまる項目を支払うことができなかった理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1 物価が上昇したため
2 収入が減少したため
3 その他の出費が増加したため
4 予期せぬ出費があったため
5 これまでにもあり、1～4にあてはまるものはない

